

18 放射線医療センター（画像診断部、放射線治療部、IVR診療部、核医学・PET診療部）



放射線医療センターの業務量は、検査患者数にして179,848件であり、2021年度と比較して4,333件（1.76%）の増加であった。画像診断系では一般撮影で3.8%、CT検査で2.3%、MR検査で1.3%の増加、透視検査で増減なしとなっており、明らかに昨年度に比べて検査数の増加がみられた。IVR診療系では昨年度と比較して4.5%の増加傾向を示していた。件数にして164件の増加であり、そのほとんどがCT下IVRの件数増加であった。放射線治療系では3.1%の減少傾向を示しているが、内照射の腔内照射などは明らかに増加傾向であった。核医学系では大きな増加減少傾向は認められなかった。

依頼科別での件数では、単純撮影は整形外科、呼吸器内科が全体の42.6%を占めており、昨年とほぼ同様の割合を示していた。CTでは呼吸器内科、脳神経外科、呼吸器外科、整形外科、下部消化管外科が全体の40.8%を占めており、特に昨年に比べて下部消化管外科の件数増加がみられた。MRIでは脳神経外科、整形外科、肝・胆・膵内科が全体の56.9%であった。TVセンターの透視検査では炎症性腸疾患内科、肝・胆・膵内科、整形外科、泌尿器科が全体の56.8%を占めていた。また、ペインクリニック部の件数は昨年に比べて明らかに増加傾向であった。IVRセンターにおいては、循環器内科30.1%、放射線科33.6%、脳神経外科23.5%で全体の約87%以上の件数を占めていた。核医学PETセンターでは昨年度とほぼ同様に呼吸器内科、乳腺・内分泌外科、呼吸器外科の依頼が全体の28.3%であり、昨年と同様の傾向であった。健康医学クリニックでは若干の減少傾向がみられたが、これは梅田健康医学クリニックへの移行期間によるものと考えられる。

画像サービスセンターの処理件数は、CD・DVD出力処理が全体の99%占めており、2021年度と比較して757件（7.0%）の増加であった。

全体的な稼働件数は、昨年に引き続きコロナ禍ではあったが回復傾向が見られた。また、どの検査もコロナ禍による感染防止等の対応が継続されており、検査以外に費やされる時間の扱いも働きに影響すると思われる。

18-1 2022年度診断治療別撮影件数

(件)

		入院	外来	合計	構成比率 (%)	
画像診断部	一般撮影	胸腹部、骨、四肢など	21,033	44,254	65,287	36.3
		乳房	43	1,804	1,847	1.0
		小計	21,076	46,058	67,134	37.3
	その他	乳房生検	1	66	67	0.04
		骨密度	511	2,919	3,430	1.9
		小計	512	2,985	3,497	1.9
	病室撮影	一般病棟	8,449	860	9,309	5.2
		救急初療	177	127	304	0.2
		EICU, CCU	5,344	6	5,350	3.0
		ICU, HCU	6,747	3	6,750	3.8
		NICU	1,009	2	1,011	0.6
		手術室	3,918	2	3,920	2.2
	小計	25,644	1,000	26,644	14.8	
	合計	47,232	50,043	97,275	54.1	
	CT	単純CT	8,581	15,569	24,150	13.4
		造影CT	3,177	10,143	13,320	7.4
		合計	11,758	25,712	37,470	20.8
	MRI	単純MRI	1,958	9,937	11,895	6.6
		造影MRI	620	3,774	4,394	2.4
		合計	2,578	13,711	16,289	9.1
透視検査	X線TV	1,429	1,675	3,104	1.7	
	内視鏡	1,498	869	2,367	1.3	
	術中透視	614	7	621	0.3	
	合計	3,541	2,551	6,092	3.4	

(件)

		入院	外来	合計	構成比率 (%)	
IVR診療部	血管系	診断	875	12	887	0.5
		IVR	1,867	21	1,888	1.0
		小計	2,742	33	2,775	1.5
	非血管系	診断	21		21	0.01
		IVR	136	213	349	0.2
		小計	157	213	370	0.2
CT	アンギオCT	167	0	167	0.1	
	CT下IVR	489	0	489	0.3	
	合計	3,555	246	3,801	2.1	
放射線治療部	外照射	外照射	2,273	4,356	6,629	3.7
		強度変調照射	2,378	2,034	4,412	2.5
		定位照射	64	139	203	0.1
		全身照射	54		54	0.03
		小計	4,769	6,529	11,298	6.3
	内照射	腔内照射	34	88	122	0.1
		前立腺シード	12		12	0.01
		小計	46	88	134	0.1
	治療CT	321	569	890	0.5	
	合計	5,136	7,186	12,322	6.9	
核PET診療部	核医学検査	417	1,448	1,865	1.0	
	PET/CT検査	83	4,636	4,719	2.6	
	アイトープ内用療法		15	15	0.01	
	合計	500	6,099	6,599	3.7	
総合計	74,300	105,548	179,848	100.0		

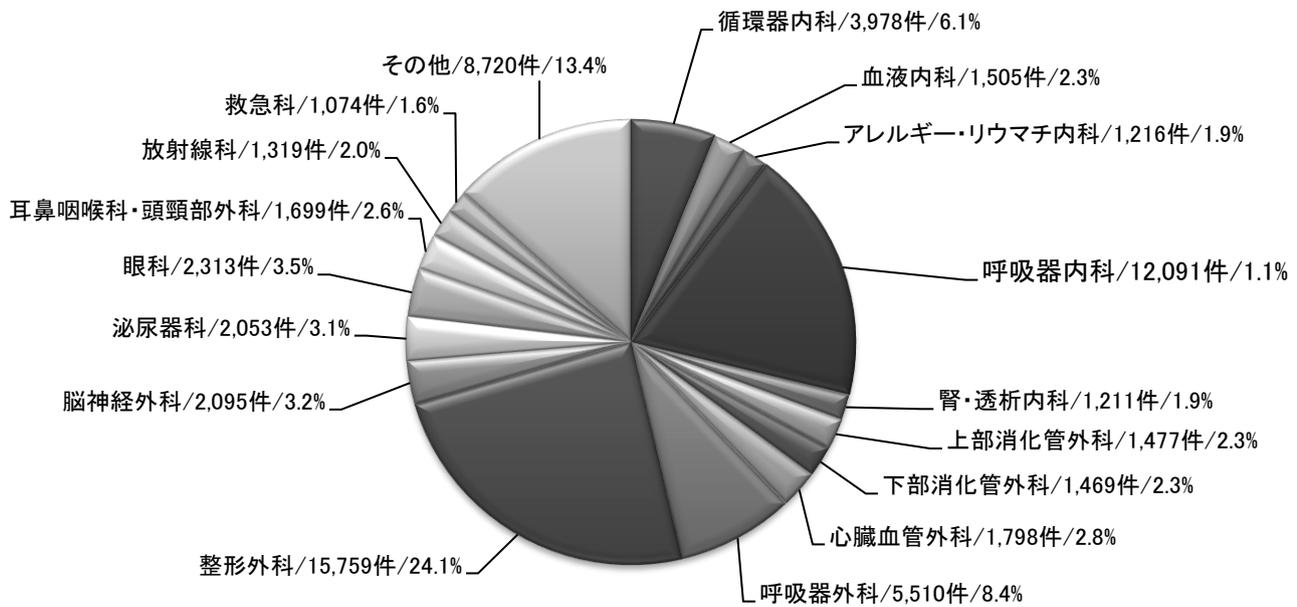
18-2 年度別項目別画像サービスセンター処理件数 (件)

区分	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度構成比率 (%)
CD・DVD入力	167	11	13	0.1
CD・DVD出力	12,391	10,807	11,601	99.0
フィルム入力	73	52	39	0.3
フィルム出力	90	86	60	0.5
合計	12,721	10,956	11,713	100.0

18-3 画像サービスセンター処理件数年度別推移

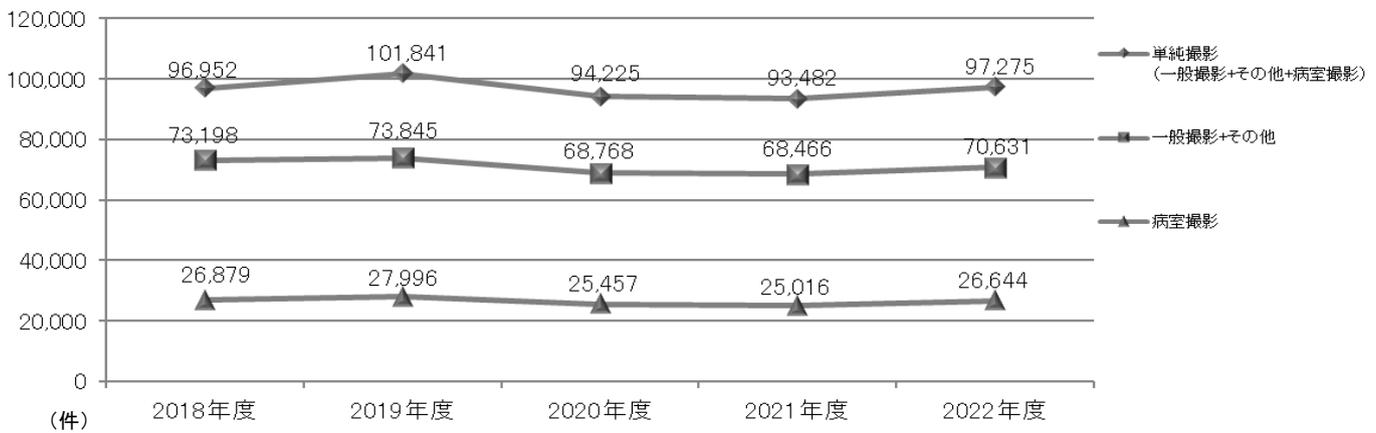


18-4 2022年度依頼科別単純検査件数（合計65,287件）

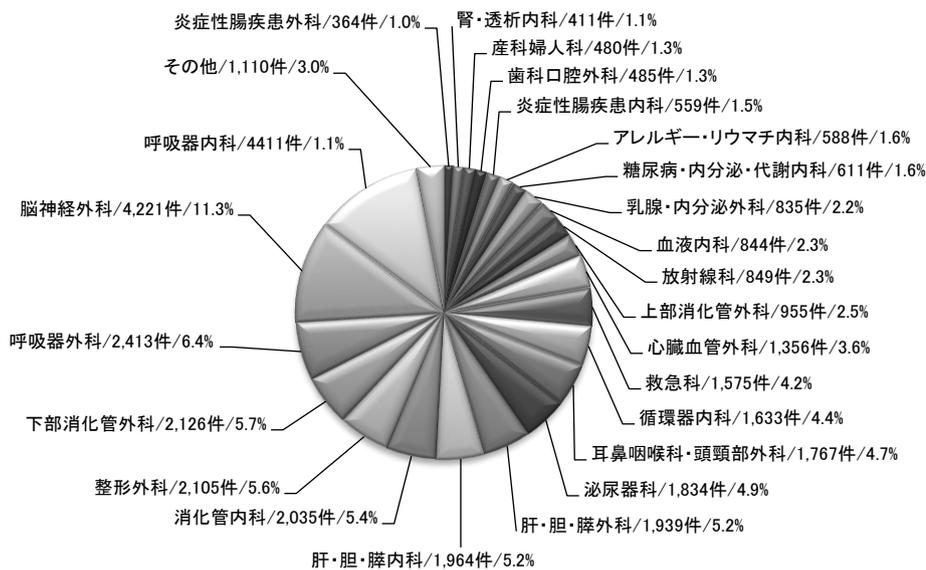


※1,000件未満はその他とした

18-5 単純検査件数年度別推移

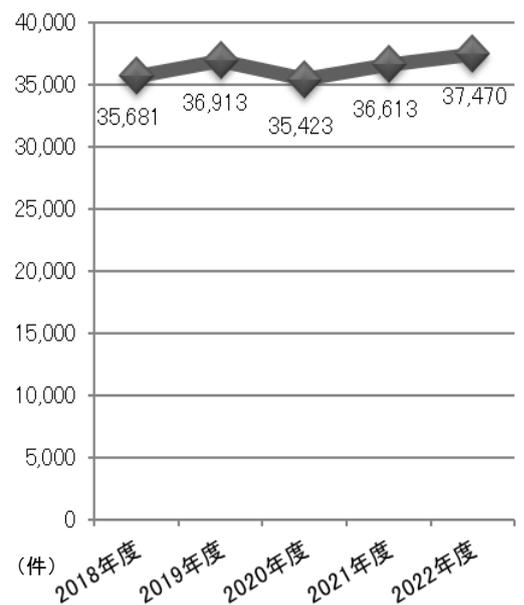


18-6 2022年度CT依頼科別撮影件数（合計37,470件）

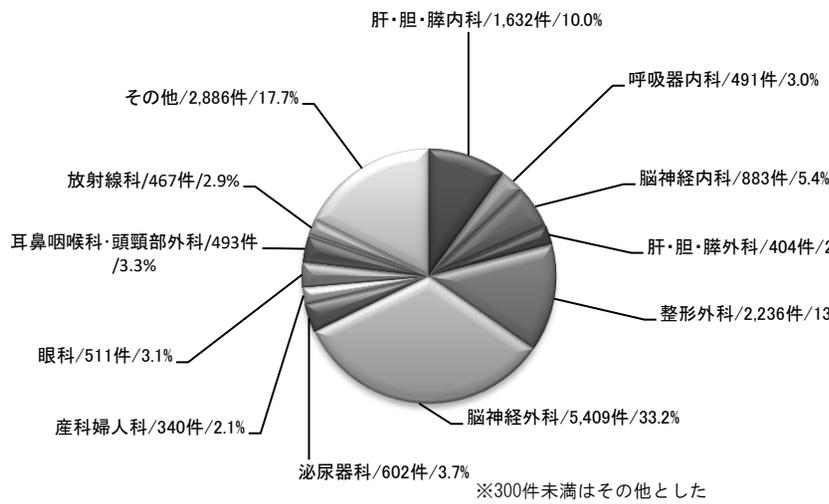


※300件未満はその他とした

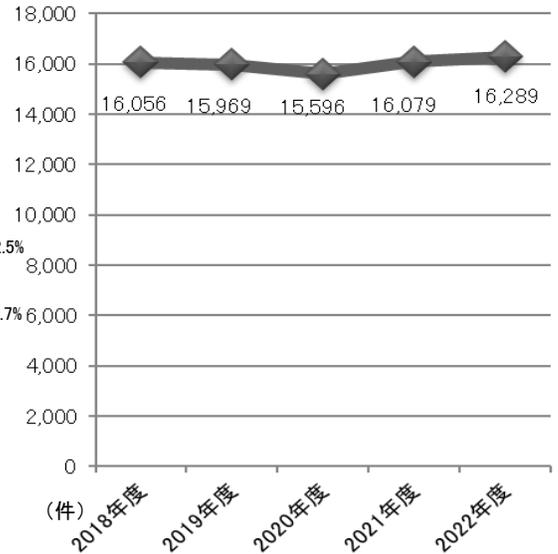
18-7 CT撮影件数の年度別推移



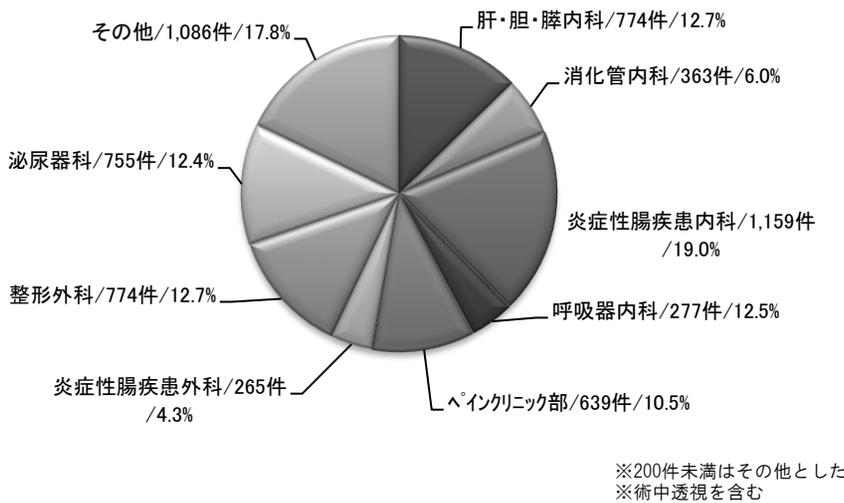
18-8 2022年度MRI依頼科別撮影件数（合計16,289件）



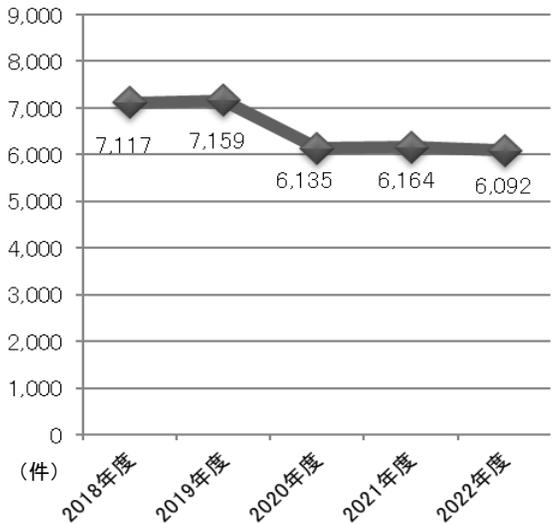
18-9 MRI撮影件数の年度別推移



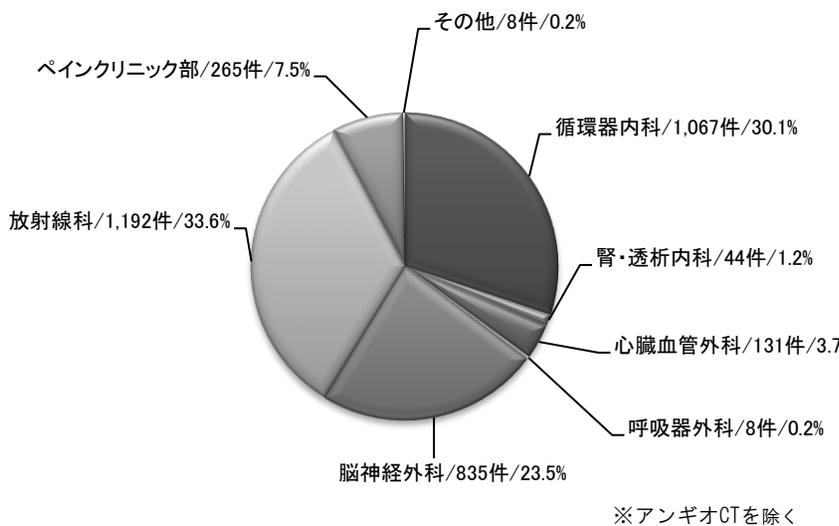
18-10 2022年度透視検査依頼科別施行件数（合計6,092件）



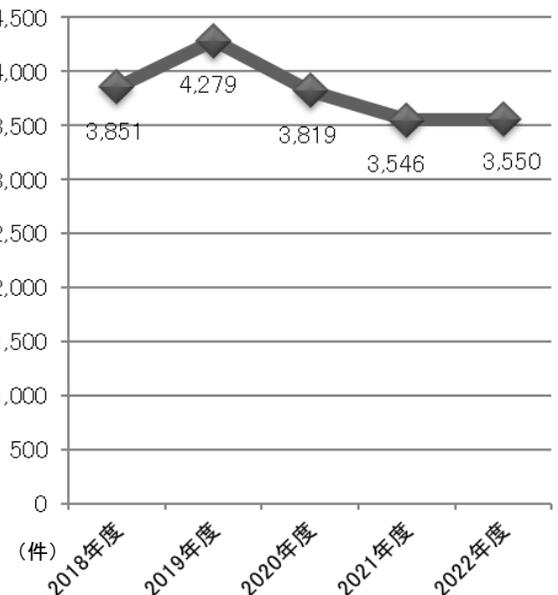
18-11 透視検査施行件数の年度別推移



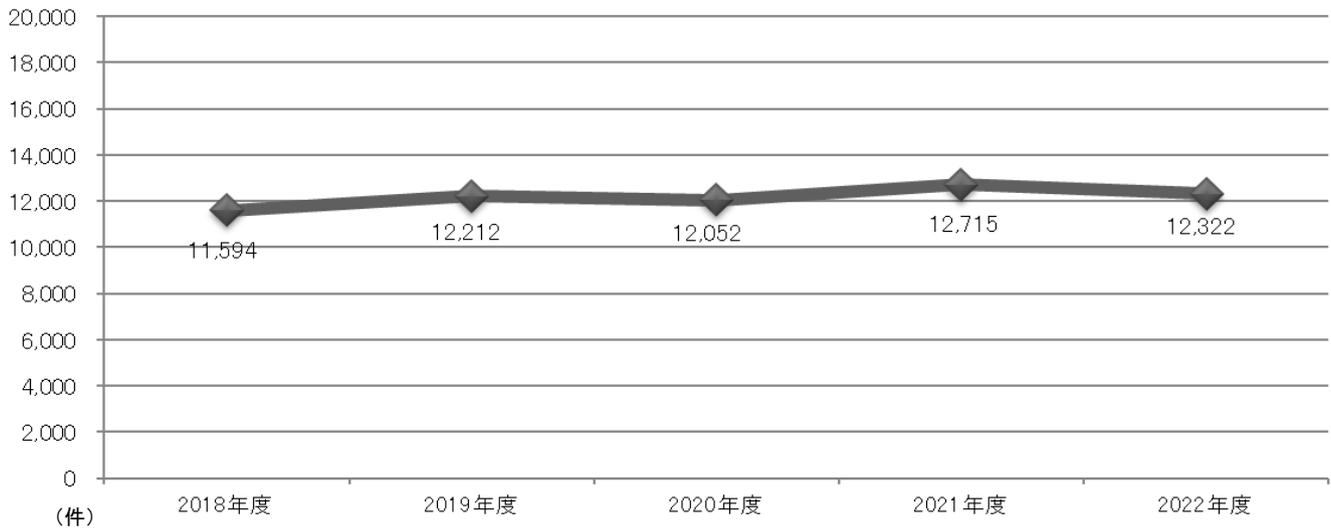
18-12 2022年度施行科別血管撮影施行件数（合計3,550件）



18-13 血管撮影件数の年度別推移

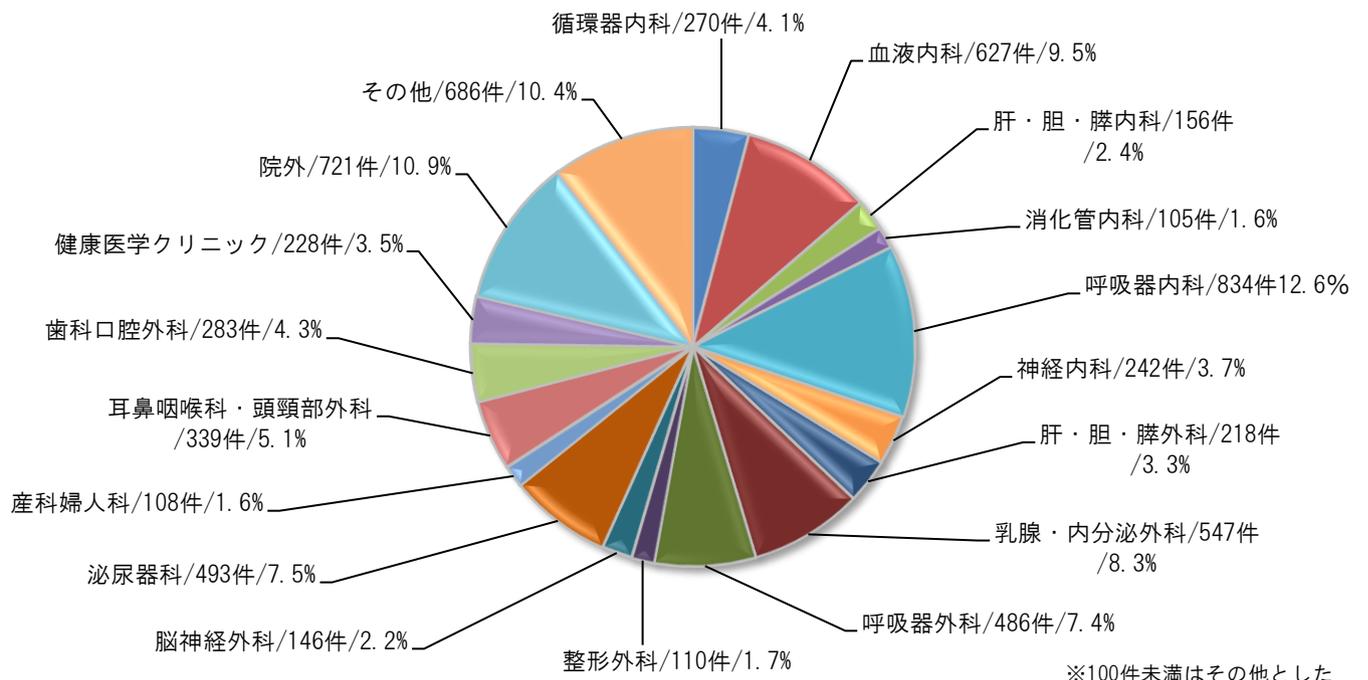


18-14 放射線治療照射件数年度別推移



※治療CTを除く

18-15 2022年度核医学PETセンター依頼科別件数（合計6,599件）



※100件未満はその他とした

18-16 核医学PETセンター件数年度別推移

